



平成23年度新規看護部門



病院ニュース下志津第8号をお届けいたします。

今回は去る3月11日に起こった、多くの人々の命を奪われ、多大なる物的損害を受けた東日本大震災にふれないわけにはいきません。マスコミ報道にはあまりでていませんが、下志津病院

が所属する国立病院機構の全国144病院も、地震と津波の発生直後から直ちに救援復旧活動に取り組み、医師、看護師、放射線技師などの医療スタッフの派遣や、被災医療施設からの患者の受け入れ、医薬品、食料品の援助などをいたしました。特に自施設も被災しながら近隣の医療施設入院患者や地域の救急患者を受け入れて、治療を続行した国立病院機構水戸医療センターをはじめとする被災地内にある

諸医療施設の活躍は感動的でありました。

下志津病院も福島原発事故関連での放射線技師派遣や、被災地にある障害者医療施設からの患者受け入れと食料品の援助、さらに人工呼吸器装着の在宅患者が計画停電で緊急事態になったときの受け入れ援助施設として指定されるなど、様々な救援活動をいたしました。

被災地はまだ援助が必要な状況です。様々な救援活動を行った今回の経験で、このような災害に際して全国に144もの施設を展開している国立病院機構のスケールメリット（たくさんの施設が協力できる有利さ）を生かした活動が有効であることがよくわかりました。国立病院機構下志津病院もその中の1施設として被災地の復興が実現するまで援助活動を続ける覚悟です。

院長 吉田 孝宣

# 新職員紹介

## 看護部

4月1日に小諸高原病院から赴任致しました。

前任地は 緑豊かな環境でしたので、下志津病院の周りが緑も多く春の花が咲き誇っているのを見てほっとしました。そして、職員や患者さま、また 家族の方から笑顔で挨拶して頂き 優しさと同時に力もいただいています。皆さんと一緒によりよい病院を目指し がんばりたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

看護部長 中村 州子

4月1日付けで千葉医療センターから赴任しました。前任地では、助産師として長く周産期医療に携わってきました。

この度小児科の3病棟に所属となりました。医師をはじめスタッフみんなのチームワークがよく、楽しく勤務しています。いままでの経験を活かし、小さな患者さまやご家族の方が安心して医療を受けることができるように努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。 3病棟看護師長 三橋 美和子



新採用者全員集合

水戸医療センター附属桜の郷看護学校を卒業しました。仕事を始めて一か月となりますがプリセプターさんをはじめスタッフの方々に指導していただき日々学びながら楽しく仕事をさせていただいています。まだ慣れないことばかりですが患者さまに寄り添い優しい看護が出来る看護師になりたいです。よろしくお願ひします。

2病棟看護師 吉原 梨紗

千葉医療センター附属千葉看護学校を卒業しました。最初は不安でいっぱいでしたが、プリセプターさんやスタッフの方々に優しくご指導していただき、今では毎日がとても充実し、日々楽しく仕事をさせていただいています。患者さまの立場に立って考え、行動の出来る看護師になれるよう、努力していきたくです。

2病棟看護師 齋藤 由利香

就職してから、あっという間に1か月が経とうとしています。長崎を離れて、初めは千葉の寒さや一人暮らしに慣れず、苦勞したこともありましたが、1か月が経った今は、少しずつ、今の生活に慣れ、楽しめるようになりました。仕事でも、先輩方の指導を受けながら、少しずつできることも増えてきています。親元である長崎を離れ、今最も強く感じているのは帰れる場所があるという安心感です。メールや電話で、家族や友人と話をすると寂しさや不安が軽くなり、前向きな気持ちになることができます。これからも、辛いことや寂しくなることはあると思いますが、自分がなりたい看護師像に少しでも近づけるよう、先輩方に指導を受けながら、頑張りしたいと思います。 7病棟看護師 田島 寛子

京都医療センター附属京都看護助産学校を卒業し、重症心身障害児者の11病棟に配属になりました。実習で政策医療の看護を学ばせて頂き、初めて重症心身障害児者の方々と向き合い触れ合ってから重心の患者さん達の虜になりました！

今は希望が叶い大好きな重心の方々の看護に明け暮れています。患者さまの毎日がよりよい生活になるよう先輩方の心強いお力添えをお借りし日々奮闘しています。患者さまが全身で発する言葉に気付き、11病棟で目指している「患者さまが今日も楽しかったと思える1日」となるよう努めて行きたいと思っています。 11病棟看護師 中谷 優

## 医局員



この度、大阪から4月に転居することとなり、下志津病院にて勤務させていただくことになりました。一般小児科、アレルギー疾患を中心に診療させていただきます。子どもたちを笑顔にするべく、日々努力していきたく思います。どうぞよろしくお願い致します。  
小児科医師 山近 紗知子



4月より整形外科医師として下志津病院でお世話になっております。平成14年に千葉大学整形外科学教室に入局し、関連病院や大学病院で研修を積んで参りました。最近は関節リウマチ治療や人工膝関節手術に興味を持っております。当院でも外傷から慢性疾患まで、少しでも患者さまのお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。整形外科医師 小林 達也

## 事務部門



平成23年5月から、小児科に赴任いたしました小田優子です。小児科一般およびアレルギー診療に携わらせて頂く事となりました。地域医療におけるアレルギーを抱える患者さまの増加、需要の大きさを日々感じております。自らもそこに尽力していけるよう努力していきたく考えております。どうぞ宜しくお願い致します。  
小児科医師 小田 優子

4月1日付で国立国際医療研究センター病院から異動いたしました経営企画室長の望月篤です。

下志津病院に赴任する前は、ナショナルセンター3施設に通算8年間在職しておりました。久しぶりに国立病院機構施設に勤務することとなり、懐かしい反面、浦島太郎になったかのような感じがいたします。

これから、新重心病棟の竣工、また将来的には管理診療棟の建て替計画等、重要な案件が控えておりますが、一刻も早く業務に慣れ、病院のために貢献できるよう努力いたしますので、よろしくお願い致します。  
経営企画室長 望月 篤

4月1日付で霞ヶ浦医療センターから赴任いたしました経営企画係長の藤縄孝幸です。千葉県は12年ぶりで前回は習志野病院にお世話になりました。今回は経営企画室という初めて経験する部署で、重心病棟整備工事の工程会議や月次決算評価会等、日々手探りのうちに一月が過ぎました。久々の電車通勤にはなんとか慣れて来ましたが、仕事ではまだ未知との遭遇状態です。月並みですけど、少しでも早く皆様のお役に立てますよう、まだまだ未熟者ではございますが、よろしくお願い致します。  
経営企画係長 藤縄 孝幸



4月1日から下志津病院 地域医療連携室の医療ソーシャルワーカー（MSW）として赴任しました木村です。

あまり馴染みのない職種かと思っておりますので、少々説明しますと、く保健医療分野におけるソーシャルワーカーであり、主に病院において『疾病を有する患者等が、地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう、社会福祉の立場から、患者や家族の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図る』専門職です。

当院で2人目のMSWとして皆様のお役にたてるよう努力いたしますので、よろしくお願い致します。  
MSW 木村 亨

## 療育指導室



売店で「木明」を一発で読めた方に初めて出会い、共通の知り合いがいたことに驚き、世間は狭いと思いました。名字の珍しさから会話が始まるのも、新しい出会いが増えた証拠です。故郷は青森県、宮城県で学生時代を過ごし、宇都宮病院（栃木県）、新潟病院（新潟県）を経て、当院は三施設目。千葉県の温暖な気候、花々の彩り、生活のしやすさに日々感じています。よろしくお願い致します。

主任児童指導員 木明 香子



4月1日付けで新しく児童指導員として勤務させていただくことになりました木村早希です。出身は北海道なのですが、大学進学のため関東に来て以来、埼玉・東京と移り住み、この度、千葉にやって参りました。

担当は筋ジス病棟である8病棟です。

病棟の患者さまやスタッフの皆さんには、病院のことや病棟のことなどを毎日優しく教えていただいております。そのおかげで、病棟にも少しずつ馴染むことができてきました。

これからも患者さまとのコミュニケーションを大切にしながら、いつも楽しく笑顔で働きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。児童指導員 木村 早希

## 薬剤科



4月1日付で下総精神医療センターから調剤主任として参りました佐藤環です。精神科医療に長く携わっていらしたので、一般薬についてはまだまだ勉強不足な点がありご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、1日も早く仕事に慣れ下志津病院の一員として頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

調剤主任 佐藤 環

## 栄養管理室



4月1日付けで、神奈川県箱根病院から参りました、栄養管理室長の村田祥子です。前施設では、海と山と猿に囲まれて勤務していました。下志津病院では多くの患者さまや職員の中で、まだ不慣れな部分もありますが、早く皆さまのお役にたてるよう努めていきます。食事内容や体重等、気になることがありましたらいつでもお声かけください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

栄養管理室長 村田 祥子

## 診療放射線科



4月1日より診療放射線技師として当院に従事させて頂く、小崎愛花と申します。大学では、主にマンモグラフィを専門的に学んでおりました。この経験を生かし、女性の方々に気軽に検査を受けられるような環境作りに積極的に取り組んでいきたいと思っております。患者さまに対して、安心感のある対応を目指し、一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

診療放射線技師 小崎 愛花

4月1日より診療放射線技師として下志津病院で働くことになりました田中健豪です。大学では、子供の頃から続けてきた野球をやってきました。そのことから何事に対しても中途半端が嫌いであり、やるべきことは徹底的にやることを心がけてきました。この経験を生かし、当院の職員としてまだまだ未熟ですが早く一人前になれるよう一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

診療放射線技師 田中 健豪



## リハビリテーション科



平成23年4月1日、国立国際医療研究センターより赴任いたしました作業療法士の関谷美里です。主に中枢神経障害を中心に急性期や回復期でリハビリを行って参りました。今までとは全く違う分野なため、とても難しいと感じる半面、貴重な経験や勉強をさせて頂いていることにとっても嬉しく思います。職場では、内山主任や他の先輩方にとっても親切にして頂き、毎日楽しく働いております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

作業療法士 関谷 美里



この4月より、下志津病院に勤務することになりました作業療法士の小泉優江と申します。今年3月までは介護保険下の通所リハビリテーションで、主に脳梗塞後の後遺症の方を中心にリハビリを行って参りました。未経験の分野で、現在は他スタッフの皆様に支えて頂き、まだまだ勉強の毎日です。下志津病院の一員として、1日も早くお役に立てるよう努めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

作業療法士 小泉 優江



## 臨床検査科

4月1日付けで栃木病院より赴任しました副臨床検査技師長の久間修平です。前施設では心エコーや心電図などの生理機能検査を担当しておりました。下志津病院の業務に1日も早く慣れ、より良い検査を提供できるよう頑張ってお参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

副臨床検査技師長 久間 修平



出身は北海道、紋別です。12年ほど前に四街道に住居を構え、このたび縁あって当院臨床検査科に赴任いたしました。前施設は総合病院でしたが当院では小児アレルギー、リウマチ、神経・筋疾患などの診療が特徴ということですので臨床検査を通じて患者さまのためになれるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

血液検査主任 貝沼 裕昭



この4月よりリハビリテーション科に勤務することになりました、理学療法士の菅（すが）晋太郎と申します。神奈川県横浜市出身です。まだまだ勉強の毎日ですが、患者さまのQOL（生活の質）の向上に貢献できるよう日々精進していきます。皆さまと共に頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

理学療法士 菅 晋太郎



## 下志津病院こじか保育園の開園について

- 職員の子育て支援及び看護師等の確保の観点から、本年4月1日より、下志津病院こじか保育園が開園しました。
- 建築面積約200㎡の平屋の建物で、幼児用シャワー・トイレ・手洗い、遊戯室を杉の木の床など、園児に配慮した造りとなっています。
- 保育園の名称は、公募により、住所の鹿渡<sup>しかわたし</sup>に因み「下志津病院こじか保育園」と決定しました。
- 保育園への入園の申込みを希望する職員は、管理課長宛ご連絡願います。管理課長 安野 豊



こじか保育園スタッフと園児一同

### こじか保育園長からの挨拶

- こんにちは、こじか保育園 園長の飯田です。
- 4月から開園したこじか保育園は、病院の方々が4年越しでやっと完成させたとお聞きし、園への思いの深さを感じ、より一層子供達の笑い声の絶えない園として、運営していければ、と思っております。
- 現在の預かり人数は、定員20名のところ11名です。ひよこ組（1才未満）3名、ちゅうりっぷ組（1才以上）8名です。
- 私を含めた6名の保育士は、「園に慣れる！」を目標に、毎日泣いて泣いて、笑って笑っての繰り返しで、日々過ごしています。毎日、子供達といっぱい遊んだりする等、沢山関わって、子供達が「楽しい！」と思える保育園にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## 看護の日 イベント

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日を「看護の日」と制定し、12日を含む週を「看護週間」としています。今年も「看護の日」のイベントを大型スーパーの協力を得て、5月21日（土）に盛況のうちに終了いたしました。「もっと健康になろう!!」をテーマに健康相談、栄養相談、骨密度測定、体脂肪測定、動脈硬化検査、クイズコーナーなど実施しました。地域の方の健康に少しでもお役に立てられるよう年2回実施しています。2回目は10月頃に「秋まつり」として計画しておりますので、どうぞよろしくごお願い致します。

副看護部長 近藤 才子



## 医療安全について 患者さまへのお願い

医療事故を防止するためには医療者側の努力だけでは足りません。患者さまの協力＝「医療に参加すること」がとても重要だと言われています。どうか一緒になって、医療の安全と質を高めることに、ご理解とご協力をお願いします。

医療に主体的に参加するために

\*診察や治療を受ける際は、ご自分からお名前（フルネーム）を言いましょう。

\*看護師から、お薬が手渡された時、点滴注射の時、食事を配膳されてきた時には、それがご自分のものか確認しましょう。

医療安全管理係長 尾形 千恵子

## 東日本大震災 放射線災害派遣に参加してまいりました (福島原発事故に伴う緊急汚染スクリーニング)

放射線科撮影透視主任（診療放射線技師） 馬場 啓

3月11日の東日本大震災により、福島第一原子力発電所において国内最悪の原発事故が発生しました。私は、国立病院機構の緊急汚染スクリーニングチームとして福島県の各避難所で活動してきました。

14日深夜に緊急車両で現地に到着し、翌日から原発20km圏内からの避難住民を中心に、放射性物質による汚染検査（スクリーニング）を行いました。避難された多くの方々が放射線をととても不安に思っており、異常がない事が分かるとホッと安心されていました。その中にいた20歳の消防団員は、震災直後から5日間ずっと行方不明者の捜索をしていたそうです。疲れきった姿からこの災害の悲惨さを痛感しました。また、原発近隣の住民は、すぐに避難所に入れてもらえないなど風評被害もあり、津波と放射線の二重の被害を受けた方々の疲労は極限だったと思います。そして目に見えない放射性物質の恐怖から、原発事故直後はパニックになってもおかしくない状況でした。私達が行った活動が、地域住民の不安を少しでも取り除き、避難生活の手助けとなったとすれば、とても嬉しく思います。

最後に今回の地震により、不幸にもお亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害にあわれた全ての皆様に対しまして心よりお見舞い申し上げます。そして、被災地域の1日も早い復興をお祈りいたします。



避難所でのスクリーニング



自衛隊車両内で搬送患者を測定

## 地域医療機関さまからのCT・MRI検査は、 インターネット予約がご利用いただけます

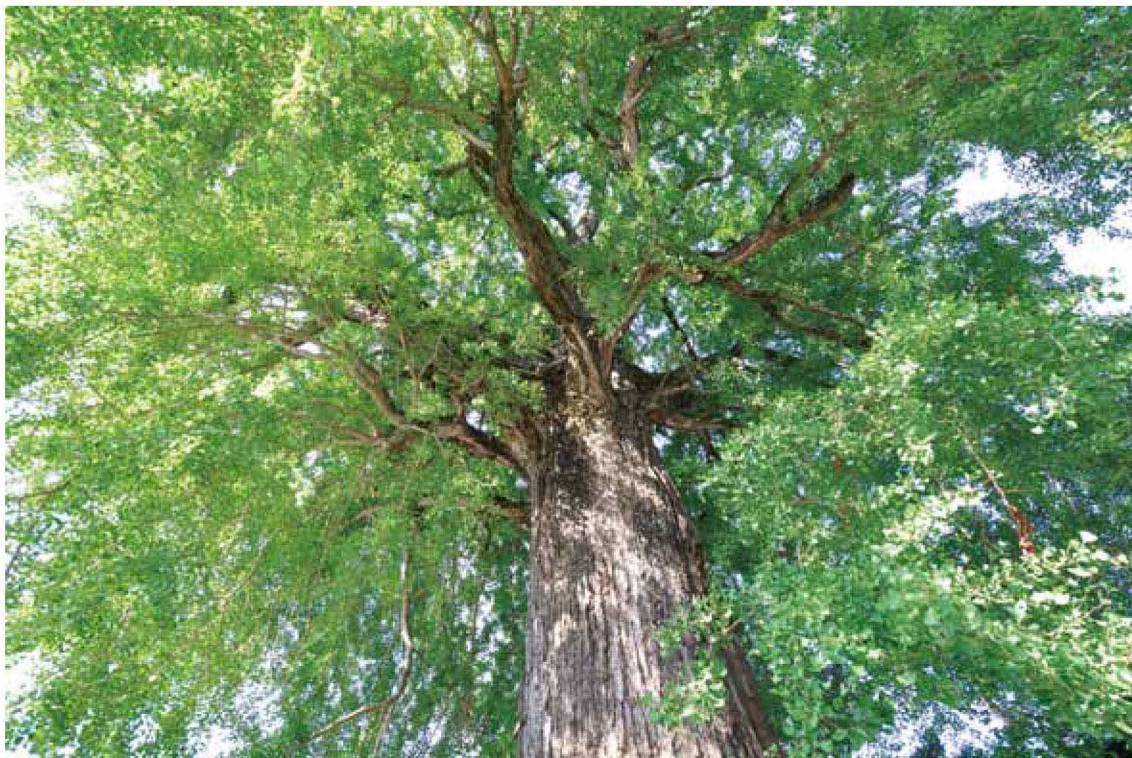
本システムは、あらかじめお申し込みいただいた地域医療機関様が、当院の設定した検査枠に対して、24時間自由にオンラインで検査予約を行えるものであります。これにより、当院の診療時間外でも、画面上で検査の空き状況を確認しながら、その場で予約をお取りいただくことができるようになりました。



お問い合わせ・お申し込み先  
放射線科 TEL：043-422-2511 内線270

- いつでも空き状況を確認でき、患者さんのご都合を聞きながら予約が取れます。
- 当院の診療時間に関係なく、いつでも予約を取ることができます。（夜間、土日も）

# 巨木を訪ねて



## 8 天川命(あまかわのみこと)神社のイチョウ

琵琶湖畔の高月町は水の街であり、水路が縦横にはしる。鯉がおよぎ、水車が動く、きれいな街である。

町中の神社の鳥居の脇にイチョウがある。まだまだ元気いっぱいの壮年期の樹木である。青空に枝をいっぱい

広げている。

幹周り5.7m、樹高32m、推定樹齢300年  
滋賀県伊香郡高月町雨森字宮前

天川命神社

訪ね人：末石 眞



### 市民公開講座



四街道市保健センターで開催いたします。「四街道市市政だより」及び当院ホームページにて紹介いたしますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

平成23年6月29日(水)

・身近な暮らしの放射線  
放射線科  
撮影透視主任 馬場 啓

### ボランティア募集のお知らせ

当院では、重症心身障害病棟・筋ジストロフィー病棟・通園ルームひまわり・小児科病棟でボランティアを募集しています。

病棟や活動内容によって、日程や時間が異なります。下記までお問い合わせ下さい。

みなさまの時間を私たちに分けてください。

問い合わせ先：下志津病院 療育指導室  
(担当：木明)

時間9:00～17:00(月～金)

E-mail：[shidou@simosizu2.hosp.go.jp](mailto:shidou@simosizu2.hosp.go.jp)



写真は、入浴後にドライヤーをかけ、靴下をはかせてもらっている所です。

# 外来診療担当表

受付時間

8:30~11:00

平成23年6月1日現在

区分	月	火	水	木	金
内科 (一般内科) アレルギー科 リウマチ科 消化器内科	杉本 古川 平松 富沢	杉山 篠崎 古川 末石 岩本(AM)	吉田 古川 富沢 末石	杉山 杉本 篠崎 末石	杉山 杉本 小林(千) 本田 平松
睡眠時無呼吸外来			梅岡(PM)		
神経内科	(休診)	本吉 三方	本吉	(休診)	本吉 三方
小児神経科	大森	(休診)	石原	(休診)	(休診)
小児科	西牟田 渡辺 中村 鈴木(修) 眞山	西牟田 根津 松浦 佐藤(AM) 鈴木(由) (予約のみ)	山本 根津 小田 西牟田 (新患のみ)	山近 渡辺 中村 佐藤	鈴木(由) 石原 中村 鈴木(修)
アレルギー科		佐藤(PM)		篠原	篠原
外科	一木	白井(10:00まで)	一木	長谷川	白井
整形外科	山中 竹下 後藤	後藤 鈴木(宗)	(休診)	山中 小林(達) 後藤	鈴木(宗) 小林(達)
リハビリテーション科	三方(指定する日)				

※ リウマチ科の初診の方は、月・水・金となっております。  
 ※ 小児神経科の初診の方は、完全予約制となっておりますので地域医療連携室へお問合せ下さい。

- 四街道市 乳児健診** 健診は、第1・3木曜日14:00から行います。健診当日は13:30~14:00までに受付をお済ませください。予約は企画課(医事)窓口と電話にて受付しています。予約受付は、平日13:00~17:00までです。
- 四街道市 乳がん検診** 検診は毎週火曜日・金曜日に行います。検診当日は予約時間の5分前までに受付をお済ませください。予約は企画課(医事)窓口と電話にて受付しています。予約受付は、平日13:00~17:00までです。
- 睡眠時無呼吸 専門外来** 毎週水曜日、14:30~17:00に行います。受診日の16:00までに受付をお済ませください。(休診の場合もありますので、事前にご確認ください。)



- JR 四街道駅  
北口下車 徒歩8分  
JR 総武本線東京駅(千葉経由)から四街道駅まで約50分
- 京成臼井駅  
京成電鉄京成臼井駅から千葉グリーンバス  
「四街道駅行き」に乗車(約25分)「消防署前」下車、徒歩1分
- 東関東自動車道  
「四街道インター」から約5分(3Km)



独立行政法人 国立病院機構 **下志津病院**

〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡934-5  
 電話: 043-422-2511 FAX: 043-421-3007  
 ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~simosizu/>  
 携帯サイト <http://www.hosp.go.jp/~simosizu/m/>



第8号

平成23年5月発行

発行責任者 吉田 孝宣  
 編集委員長 末石 眞